東北地区高等学校文化連盟放送部会

平成 24 年度理事会

平成 24 年 9 月 16 日(日)　11:00

岩手県民会館第 5 会議室

IWATE

次第

1　開会
2　会長挨拶
3　協議
　(1)平成 23 年度報告
　(2)平成 24 年度事業計画
　(3)第 16 回東北高等学校放送コンテスト(岩手大会)について
　(4)第 17 回東北高等学校放送コンテスト(宮城大会)について
　(5)他の地区との交流促進について
　(6)審査集計について
　(7)その他
4　連絡
　(1)東北高等学校アナウンス朗読コンテストについて
　(2)その他
5　閉会

東北地区高等学校文化連盟放送部会規約

会場下見
　中ホール…アナウンス準決勝 A・B，総会(顧問会議)会場
　大ホール…開閉会式，番組 2 部門準決勝，全部門決勝会場
　第 1 会議室・第 2 会議室…朗読準決勝 A・B 会場

http://www2.iwate-ed.jp/housou/2012/bod20120916.pdf

3　協議

協議(1)　平成 23 年度報告

ア　東北地区高等学校文化連盟放送部会平成 23 年度役員

会長	遠藤　智久	青森県立八戸高等学校長	
副会長	髙橋　　隆	盛岡市立高等学校長	
副会長	岩渕　　龍	宮城県工業高等学校長	
副会長	遠藤　秀雄	福島県立郡山高等学校長	
副会長	山家　貴代	山形県立左沢高等学校長	
副会長	保坂憲一郎	秋田県立秋田中央高等学校長	
理事	鈴木　勇二	岩手県事務局	盛岡市立高等学校
理事	森　　俊之	宮城県事務局	宮城県宮城第一高等学校
理事	高橋　俊男	福島県事務局	福島県立郡山高等学校
理事	桑山久爾子	山形県事務局	山形県立山形南高等学校
理事	平野　　剛	秋田県事務局	秋田県立秋田高等学校
理事	手嶋　久敦	青森県事務局	青森県立八戸高等学校
事務局	田中　耕治		青森県立青森中央高等学校

イ　事業報告

①　第 11 回東北高等学校アナウンス朗読コンテスト

平成 23 年 6 月 27～28 日　安比高原細野地区活性化センター

②　理事会

平成 23 年 9 月 7 日　　青森市民ホール　リハーサル室

③　総会

平成 24 年 2 月 11 日　　青森市民ホール

④　第 15 回東北高等学校放送コンテスト(青森大会)

平成 24 年 2 月 11～12 日　青森市民ホール

ウ　平成 23 年度決算報告(第 15 回東北高等学校放送コンテスト　青森大会)

1 収入の部

項目	予算額	決算額	予算残高	備考
繰越金	189,392	188,552	-840	
参加費	1,120,000	1,120,000	0	5,000×224エントリー
会費	60,000	60,000	0	10,000×6県
補助金	200,000	200,000	0	青森県教委･青森県高文連より
広告料	0	0	0	
雑収入	0	56	56	利子
合計	1,569,392	1,568,608	-784	

2 支出の部

項目	予算額	決算額	予算残高	備考
A　報償費	243,331	177,776	65,555	
専門審査員謝礼	177,776	155,554	22,222	22,222円×7
研修会講師謝礼	55,555	22,222	33,333	22,222円×1
揮毫謝礼	10,000	0	10,000	
B　旅費	16,000	123,760	-107,760	
専門審査員旅費	16,000	14,000	2,000	2,000円×7
研修会講師旅費	0	2,000	-2,000	
教育職審査員旅費	0	3,000	-3,000	
役員旅費	0	58,000	-58,000	
運営委員旅費	0	21,900	-21,900	
運営生徒旅費	0	19,500	-19,500	
看護師交通費	0	5,360	-5,360	
C　需用費	591,120	399,912	191,208	
消耗品費	340,120	198,162	141,958	ネームプレート，トロフィー，クリップボード，角筒，用紙，DVD
印刷費	107,000	111,000	-4,000	賞状，プログラム
食糧費	144,000	90,750	53,250	審査員･実行委員弁当，茶菓代等
D　役務費	10,000	10,870	-870	運搬費，通信費
E　使用料	480,000	642,146	-162,146	会場使用料，付帯設備使用料，看護師謝礼
F　その他	228,941	71,652	157,289	看板代，会長印
合計	1,569,392	1,426,116	143,276	

3 残高

収入決算額-支出決算額=　1,568,608　-1,426,116　=　142,492 (次年度繰越金)

以上の通り相違ありません。

平成24年3月28日　青森県高等学校文化連盟放送部会長　遠　藤　智　久

第15回東北高等学校放送コンテスト会計担当　蹴　揚　義　博

監査の結果、適正と認めます。

平成24年9月16日　会計監査　福島県事務局　中　野　淳　之

会計監査　岩手県事務局　田　口　キ　ヨ

協議(2)　平成 24 年度事業計画

ア　東北地区高等学校文化連盟放送部会平成 24 年度役員・大会実行委員会

会長	佐野　武徳	岩手県立盛岡北高等学校長	
副会長	中村　勝彦	宮城県多賀城高等学校長	
副会長	星　　浩次	福島県立磐城高等学校長	
副会長	孫田　　淳	山形県立左沢高等学校長	
副会長	宮崎　　悟	秋田県立秋田中央高等学校長	
副会長	遠藤　智久	青森県立八戸高等学校長	
理事	森　　俊之	宮城県事務局	宮城県宮城第一高等学校
理事	中野　淳之	福島県事務局	福島県立磐城高等学校
理事	桑山久爾子	山形県事務局	山形県立山形南高等学校
理事	堀井裕紀子	秋田県事務局	秋田県立秋田明徳館高等学校
理事	柳谷　明徳	青森県事務局	青森県立青森東高等学校
理事	田口　キヨ	岩手県事務局	岩手県立盛岡北高等学校
大会事務局	菊地　達哉		岩手県立宮古工業高等学校

イ　事業計画

①　第 12 回東北高等学校アナウンス朗読コンテスト

平成 24 年 7 月 2～3 日　　安比高原細野地区活性化センター

②　理事会

平成 24 年 9 月 16 日　　岩手県民会館第 5 会議室

③　総会(顧問会議)

平成 25 年 2 月 2 日　　岩手県民会館中ホール

④　第 16 回東北高等学校放送コンテスト(岩手大会)

平成 25 年 2 月 2～3 日　　岩手県民会館大ホール他

ウ　平成 24 年度予算案(第 16 回東北高等学校放送コンテスト　岩手大会)

・参加料を 1 エントリーあたり 6,000 円(1,000 円値上げ)とする。

・残金のうち，15 万円を超えた分について各県への返金をおこなう。

次ページのとおり，過去 9 回の大会の実質の支出額は概ね 120 万～140 万円である。一方，収入は参加料と会費の合計 118 万円(固定)であり，不足分を補助金や広告代で補ってきた。大会は参加料で運営することが原則であることから，今年度は参加料を 1 エントリーあたり 1,000 円値上げし，6,000 円とする。なお，理事会で各県から意見をいただいたとおり，次年度以降は，「県参加料」を設けるなどして，個別の参加料は従前に復することを検討する。この方式の方が返金処理もしやすい。いずれ，今後の各県の補助金に関わる業務や広告集めに労力をさかずに済むようにしたい。

1　収入の部　　14福島大会では，別途補助金に相当する収入･支出あり

項目		平成24年度 16岩手大会 予算額	過年度決算額 平成23年度 15青森大会	平成22年度 14福島大会	平成21年度 13秋田大会	平成20年度 12山形大会	平成19年度 11福島大会	平成18年度 10岩手大会	平成17年度 9宮城大会	平成16年度 8青森大会	平成15年度 7秋田大会	備考
A	繰越金	142,492	188,552	153,951	56,879	13,436	180,713	172,674				
B	参加料	1,344,000	1,120,000	1,120,000	1,110,000	1,120,000	1,120,000	1,120,000	1,120,000	892,000	864,000	@6,000*224エントリー, 平成23年度までは@5,000, 平成16年度までは@4,000
C	会費	60,000	60,000	60,000	60,000	60,000	60,000	60,000	60,000	60,000	60,000	10,000*6県
D	補助金	100,000	200,000	0	100,000	100,000	90,000	250,000	100,000	400,000	100,000	岩手県高文連100,000
E	広告料	0	0	0	0	0	30,000	0	150,000	0	0	別途物品協賛190,000相当
F	雑収入	508	56	61	76	139	757	452	5	39,649	1	利息等
合計		1,647,000	1,568,608	1,334,012	1,326,955	1,293,575	1,481,470	1,603,126	1,430,005	1,391,649	1,024,001	

2　支出の部　　15青森大会の支出項目を比較のため調整した。決算報告と支出項目ごとの支出額は異なる。支出合計額は一致する。

項目		平成24年度 16岩手大会 予算額	過年度決算額 平成23年度 15青森大会	平成22年度 14福島大会	平成21年度 13秋田大会	平成20年度 12山形大会	平成19年度 11福島大会	平成18年度 10岩手大会	平成17年度 9宮城大会	平成16年度 8青森大会	平成15年度 7秋田大会	備考
A	報償費	355,000	406,536	325,425	390,000	297,955	408,810	311,780	200,000	277,318	160,000	審査員･表彰関係
A01	専門審査員謝礼	170,000										20,000*4名*2日
A02	研修会講師謝礼	10,000										10,000*1名
A03	揮毫謝礼	5,000										賞状筆耕
A04	表彰費	170,000										トロフィー･楯150,000，表彰状筒300*60本
B	需用費	500,000	366,564	276,450	351,678	549,861	453,169	631,608	726,601	431,386	667,555	印刷物･運営関係
B01	会議費	10,000										理事会
B02	印刷費	180,000										パンフレット300*500冊，表彰状420*60枚，他
B03	看板代	80,000										会場吊看板･立看板
B04	食糧費	180,000										審査員役員昼食代
B05	消耗品費	50,000										事務用品等
C	役務費	5,000	10,870	4,105	3,500	2,740	1,155	2,635	13,810	70,950	17,130	郵送料等
D	使用料	600,000	642,146	538,640	427,826	386,140	604,900	476,390	316,920	611,995	179,316	県民会館(大会2日･準備1日，会議1日は別途)
E	予備費	187,000	142,492	189,392	153,951	56,879	13,436	180,713	172,674			次年度繰越金
合計		1,647,000	1,568,608	1,334,012	1,326,955	1,293,575	1,481,470	1,603,126	1,430,005	1,391,649	1,024,001	

実質収入額 (収入決算額-前年度繰越金)	1,504,508	1,380,056	1,180,061	1,270,076	1,280,139	1,300,757	1,430,452	1,430,005	1,391,649	1,024,001
実質支出額 (支出決算額-次年度繰越金)	1,460,000	1,426,116	1,144,620	1,173,004	1,236,696	1,468,034	1,422,413	1,257,331	1,391,649	1,024,001

協議(3)　第 16 回東北高等学校放送コンテスト(岩手大会)について

2012 年総会時との要項等の変更点は次のとおり。

要項等は　http://www2.iwate-ed.jp/housou/tohoku/

- **参加規定 1**…他地区からのオブザーバー参加の道をひらく(協議(5)のとおり)
- **参加規定 3(1)**…参加料の 1,000 円値上げ(次年度以降は他の予算項目も含めて検討。協議(2)ウのとおり)
- **制作・審査規定 2(1)ア他**…第 60 回 NHK 杯朗読部門指定作品，②④は短編名。
- **制作・審査規定 4(4)**…テレビキャンペーン部門の DVD の 16:9 を認める。
- **制作・審査規定 5(2)**…決勝の専門職審査員 4 名。
- **制作・審査規定 7(3)**…準決勝の審査会については，7(2)ウで順位が決定しない場合のみ開催する。18 時までに審査会の有無が決まらず，その後に審査会が必要になった場合には審査主査に審査会の権限を委任する。
- **その他の文言の修正**

協議(4)　第 17 回東北高等学校放送コンテスト(宮城大会)について

ア　日時　平成 26 年 2 月 8 日(土)～2 月 9 日(日)

イ　会場　仙台市青年文化センター

ウ　キャンペーン部門のキーワード…総会と閉会式で発表

協議(5)　他の地区との交流促進について(岩手県提案)

ア　内容

東北地区高文連放送部会主催の行事への，他の地区(北海道・関東・北信越・東海・近畿・中国・四国・九州)からのオブザーバー参加を受け入れる道をひらく。

①**東北大会**…他の地区の高文連(放送専門部)が推薦する学校が東北大会へのエントリーを希望した場合，オブザーバーとして出場を認める。参加料は徴収する。会費(各県)は徴収しない。決勝に進出した場合，順位にかかわらず特別賞とする。順位は公表する。

②**東北アナ朗**…東北以外の都道府県の学校が参加を希望した場合，出場を認める。東北各県からの参加と同じに扱う。

イ　理由

かねて北海道高文連放送専門部から，東北と北海道との交流を深めたいという話をいただいていた。将来的に，北海道・東北全域を対象とした交流行事ができないかというものである。そこで，その第一段階として東北地区高文連放送部会が主催する事業に他の地区からの参加を認める道をつくっておきたい。費用や日程の問題などから，すぐに全国各地から参加があるとは見込まれないが，将来的に交流が可能となるよう，原則線を提案するものである。

協議(6)　審査集計について(岩手県要望)

平成 23 年度の総会等で提案した，審査における最高点カットの廃止について，引き続き検討をお願いしたい。

協議(7)　その他

なし

4　連絡

連絡(1)　東北高等学校アナウンス朗読コンテストについて

ア　第 12 回大会決算報告

1 収入の部

項目		予算額	決算額	予算残高	備考
1	前年度繰越金	18,762	18,762	0	
2	参加料	180,000	160,000	-20,000	2,500*64
3	雑収入	238	26	-212	利息
合計		199,000	178,788	-20,212	

2 支出の部

項目		予算額	決算額	予算残高	備考
1 報償費	1-1 特別講師旅費	61,000	50,500	10,500	交通費･前泊･宿泊･昼食
	1-2 研修講師謝礼	36,000	23,000	13,000	特別講師, 個別指導担当昼食相当
	1-3 研修会	20,000	12,000	8,000	顧問研修会
	1-4 揮毫謝礼	5,000	5,000	0	賞状
	1-5 賞状	25,000	21,000	4,000	賞状@420
2	需用費	25,000	47,830	-22,830	事務局旅費(打合せ他), 消耗品(ケーブル等)
3	役務費	5,000	1,735	3,265	郵送料200*5, 手数料105+315+315
4	使用料	10,000	9,060	940	細野地区活性化センター2日間
5	予備費	12,000	0	12,000	
合計		199,000	170,125	28,875	

3 残高

収入決算額-支出決算額=　178,788　-170,125　=　8,663 (次年度繰越金)

以上のとおり相違ありません。　平成24年9月7日 東北アナ朗コンテスト事務局　菊　地　達　哉

監査の結果、適正と認めます。　平成24年9月7日　盛岡第一高等学校　濱　谷　伸　広

・残金が 2 万円未満につき，参加各県事務局へ返金は，なし。

イ　第 13 回大会について

日時　平成 25 年 7 月 1 日(月)～2 日(火)

会場　安比高原細野地区活性化センター

主管　岩手県高等学校文化連盟放送専門部

連絡(2)　その他

ア　会費について

会費(各県 10,000 円)については，12 月 7 日までに，東北大会の参加料とあわせて大会口座に振込をお願いいたします。

イ　東北高等学校放送コンテスト関係

・様式等は，10 月にウエブに公表します。様式 5(テレビキャンペーンのテストパターン)については，NHK 杯に準ずるカラーバーに改めます。

・朗読部門規定ア②④を選ぶ場合，エントリー時には，書名(②語りかける花　④みずうみ)のみ届け出ることとします。提出原稿への記載と発表時は，それぞれの短編名(目次に表示してあるもの，「み仏に問う」，「広間にて」等)によってください。

・協議(5)に基づく他地区からのエントリー希望があった場合は，各県事務局にお知らせした上で，東北事務局で対応します。

東北地区高等学校文化連盟放送部会規約

第 1 条(名称)

本会は東北地区高等学校文化連盟放送部会と称する。

第 2 条(事務局)

本会は事務局を会長の属する県に置く。

第 3 条(目的)

本会は校内放送活動の育成指導につとめ，その向上をはかることを目的とする。

第 4 条(事業)

本会は前条の目的を達成するために次の事業を行う。

1．東北高等学校放送コンテスト，講習会等の開催
2．東北各県の校内放送活動の交流
3．全国各地の関係機関との情報交換および交流
4．その他本会の目的達成のために必要な事業

第 5 条(組織)

本会は東北地区高等学校放送部・委員会によって構成され，東北 6 県の高等学校文化連盟専門部(以下「各県」という)単位に加入を認める。

第 6 条(役員)

本会は次の役員をおく。役員の任期は 1 年とする。

1．会長：東北高等学校放送コンテスト開催県の会長をもってあてる。会長は本会を代表し，会務を統括する。
2．副会長：各県の会長をもってあてる。副会長は会長を補佐する。
3．理事：各県の事務局担当者をもってあてる。理事は会務の計画立案および執行，その他本会運営上の重要事項を審議する。
4．会計監査：東北高等学校放送コンテスト前年度ならびに次年度開催県をもってあてる。会計監査は本会計を監査する。
5．顧問：若干名。校内放送に関係の深い有識者より理事会が推薦し，会長が委嘱する。

第 7 条(会議)

本会は以下の諸会議を持つ。

1．総会：本会の最高機関である。年 1 回会長が招集し，役員，事業，会計，その他の重要事項を決する。総会の議決は出席会員校の過半数の同意をもって行う。なお会長は必要に応じ，臨時総会を開催することができる。
2．理事会：年 1 回会長が招集する。なお会長は必要に応じ，臨時に開催することができる。

第 8 条(会計)

本会の経理は, 会費その他の収入をもってあてる。会費は 1 県あたり 10,000 円とする。本会の会計年度は 4 月 1 日に始まり，翌年 3 月 31 日に終わる。

第 9 条(細則)

本規約に細則を必要に応じ定めることができる(コンテスト規定等)。

第 10 条(改正)

本規約の改正は総会の議決による。

第 11 条(補則)

本規約に定めのない事項については, 会長が理事会に諮って適宜に処理し，総会に報告するものとする。

附則

本規約は平成 10 年 2 月 14 日より施行する。

平成 19 年 2 月 3 日改正

確認事項

・東北高等学校放送コンテストのローテーションの原則
秋田→青森→岩手→宮城→福島→山形

・平成 23 年度全国総文祭に伴うローテーション変更
13 回秋田→14 回福島→15 回青森→16 回岩手→17 回宮城→18 回山形